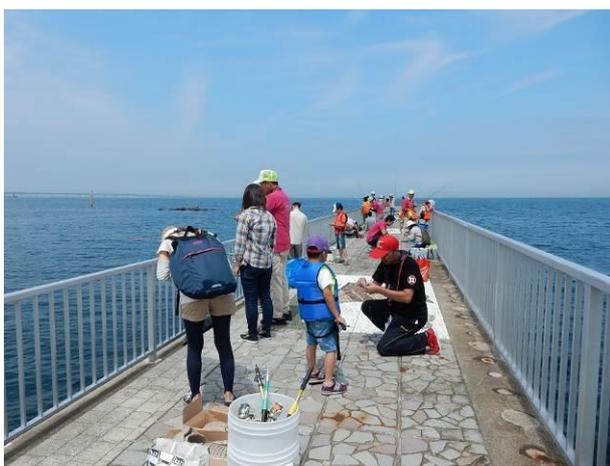


## 貝塚市立自然遊学館

### もっと知ろう関西の海・大阪湾探検隊出動

実施期間：平成27年5月1日（金）～平成28年2月28日（日）



#### 【事業の内容・目的】

##### ■事業の目標

- 身近な大阪湾の生きものの観察・調査活動を通して、海の生きものに親しみ、見た事、考えた事、知ったことを通して、海への理解や保全意識を高めることを目的とします。
- 大阪湾沿岸の中から観察ポイントを選択し、現地に出かけ観察・調査を行うことで生きものを知るとともに、今まで気づかなかった大阪湾の現状や問題を知り、自分たちでできることは何だろうと考え、実践する人々を育成します。

## 活動の様子

### 1. 貝塚の海と河口の生きもの調べ

【開催日】平成27年5月31日（日）～9月12日（土）

【開催場所・開催日と参加者数】 大阪府貝塚市二色の浜と近木川河口

- ・渚の生きもの調べと地曳網体験（13時～16時）5月31日（日）46人参加
- ・ビーチクリーンと稚魚放流（14時～15時）6月6日（土）54人参加
- ・親子海釣り体験（9時30分～12時）6月20日（土）28人参加
- ・アマモ観察会（13時～16時）7月18日（土）32人参加
- ・カニ釣り、河口の生きもの調べと地曳網（10時～15時半）  
9月12日（土）63人参加



大阪府貝塚市二色の浜の様子



近木川河口の様子



稚魚放流で稚魚の話を聞く様子



稚魚放流の様子

## ■貝塚の海と河口で行われた6つの活動について

ほとんどの活動が、初めに、自分で生きものを網で捕獲し、その後、専門家に捕れた生きものの解説を受ける活動です。

稚魚放流と親子海釣り体験は先に専門家の話を聞いてから実演に入ります。

それぞれの活動ではめずらしい生きものや、貴重な生きものが捕れ、新たな発見や驚きがあり、参加者は喜びと満足の笑顔になります。。

■生きものにじかに触れ、その特徴を聞くことで、生きものに親しみを感しました。

■捕獲した生きものは、基本的に観察の後放流しました。



採集した生きものの話を聞く様子

二色の浜ゴミ拾いの様子

### 【参加者の声】 アンケート自由記述より

- ・身近な川や海の生きものの話が聞けて勉強になります。(渚の生きものしらべより)
- ・ゴミ集めも子どもにとっていい勉強になります。(ビーチクリーンと稚魚放流より)
- ・海をもっときれいにしたいと思いました。たくさんのゴミが落ちていることにショックを受けた。
- ・初めてだったので教えてもらって良かったです。(親子海釣り体験より)
- ・家族でシュノーケリングや地曳網体験ができて子どもも楽しかったようでとても良かったです。生きものの名前も教えてもらえるので、とても良かったです。(アマモ観察会より)
- ・普段の生活では見せられない生きものを子どもたちに見せることができて良かった。(カニ釣りより)

## 2. 神戸市立須磨海浜水族園見学

【開催日時】平成27年6月27日(土) 9:00 ~ 17:00

【開催場所】神戸市立須磨海浜水族園

【参加者数】52人

【活動内容・目的】

- 大阪湾に来て産卵するウミガメやスナメリの調査・研究で有名な施設を見学しました。初めにウミガメの世話をする職員の方から講義を聞きました。その後水族園のバックヤードを見学しました。
- ウミガメの特徴を聞き、その生態と現状を知りました。また、実際にアオウミガメに触ったことで身近に感じることができ、ウミガメ保護・保全意識が高まりました。
- 専門家の方からの話は参加者の興味・関心をひきました。また、その後バックヤードを見学したことで学習意欲を高めることになりました。
- 水族園への移動の車中では、ウミガメの学習会を行いました。ウミガメのビデオ鑑賞とウミガメの特徴の事前学習会をしたことで知識を深めました。



須磨水族園大水槽にて



ウミガメ学習会の様子



バックヤード見学前の諸注意



バックヤード見学1



バックヤード見学2



アオウミガメと握手

### 【参加者の声】

- 子どもたちに普段は見学できないバックヤードを見学させてあげられたのでとても良かったです。
- 実際にウミガメに触れてよかった。ウミガメについてもっと知りたい。
- ウミガメをもっと守っていかないとだめだと思いました。
- 今後も大阪湾周辺の自然について、子どもと一緒に勉強したい。絶滅の危機の恐れのある生きものについて学びたい。
- 何もかも新鮮でとても楽しかったです。いろいろありがとうございました。

### 3. 現地見学（ウミガメ産卵地、ウミホタル）

【開催日時】 ウミガメ産卵地見学

平成27年 8月1日（土） 9時～17時30分

平成27年 8月29日（土） 8時30分～19時

海藻おしば体験とウミホタル観察

平成27年10月17日（土） 14時～20時

【開催場所】・和歌山県南部町千里浜（8月1日）

・兵庫県淡路島 洲本市由良 成ヶ島（8月29日）

・せんなん里海公園・大阪府立青少年海洋センター（10月17日）

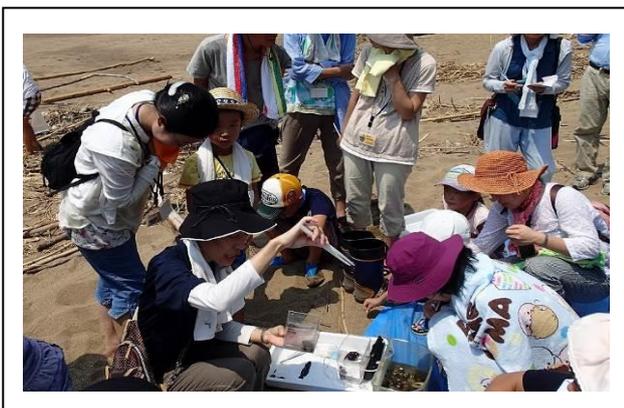
【参加者数】 8月1日 46人参加

8月29日 48人参加

10月17日 27人参加

【活動内容・目的】

■ウミガメ産卵記録のある、大阪湾の南、千里浜（和歌山県南部町）と淡路島の成ヶ島（兵庫県洲本市由良）に出かけ観察会とウミガメの保全に関わっている方々から話を聞き、成ヶ島観では観察会と砂浜美化運動を行いました。ウミホタルの観察会では海藻を使った海藻おしば体験を前半に、後半の行事として日の暮れた海でウミホタルの採集と観察会を行いました。



上：南部の海岸の様子

下：採集と学習会の様子

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。



淡路島・成ヶ島の干潟観察



砂浜のクリーン活動



海藻おしば体験の様子



ウミホテル観察前の学習会

## 【参加者の声】

- ・(略) 海の生きものへの関心と理解、自然を守っていくことの必要性を考える事の出来た一日でした。
- ・機会があれば夜に観察したい
- ・ウミガメの上陸回数が年々減ってきているということですが、環境悪化しているのか心配です。
- ・成ヶ島に来てアマモがたくさん生えていることに感動しました。(略)ペットボトルのゴミが多かった。
- ・すごく分かりやすくとても楽しかったけど、魚のとりかたが分からなくて1匹も捕れなかったから今度魚の捕り方を教えてください。
- ・ウミホテルの神秘的な光は何とも言えないきれいな光でした。学校では時間的にも無理な今回のような体験型イベントは親子ともども楽しめました。

## 4・報告会

【開催日時】：平成 28 年 1 月 30 日 11 時開場 13 時報告会

【開催場所】：貝塚市コスモシアター 小ホール

【参加者数】：40 人

### 【活動の内容】

海の学びミュージアムサポート事業『もっと知ろう関西の海・大阪湾探検隊出動』に参加した人たちから、事業の感想や海の学びについての意見を発表してもらいました。型式は特に決めず、自分で感じた事やまとめた事を自分なりにまとめ自分の言葉で会場にいる人たちに伝えてもらいました。

この報告会では、同じように大阪湾の生きもの調べをしている中学生や高校生から話を聞きました。

最後に専門家の先生から、大阪湾の今の様子やこれから自分たちでできることの提言がありました。



当日の会場の掲示物参観の様子



行事参加者による報告（発表）の様子



行事参加者による報告（発表）の様子



当館の掲示物



中学生の報告



高校生の報告



講師からの提言



記念講演

## 【参加者の声】

- 参加者の家族での発表や中学生・高校生の発表はとても良かったです。
- 山のような素敵な活動を今後も続けてください。
- 行事に参加した家族が「楽しかった」で終わらせずに、アマモについて調べたり色々考えて報告して下さったのが感激でした。
- 講評をたくさんいただきこれからの研究に生かされるような提言をたくさんもらい勉強になった。
- もっと会場で意見交換をしたかった。
- 講師の方のお話が非常にわかりやすくそして、興味深かった。
- 参加者をもっと増やしてほしい。

【事業全体のまとめ】 【設問1】『今日の活動は満足できましたか』の集計結果

今日の活動は満足できましたか				
行事名または行き先	満足	ふつう	不満足	
渚の生きもの調べと地曳網体験	100.0%	0.0%	0.0%	観察会
神戸市立須磨海浜水族園見学	94.1%	5.9%	0.0%	観察会
和歌山県南部町 千里浜	100.0%	0.0%	0.0%	観察会
兵庫県淡路島 洲本市由良 成ヶ島	76.9%	15.4%	7.7%	観察会
海藻おしばとウミホタル観察	100.0%	0.0%	0.0%	観察会
ビーチクリーンと稚魚放流	100.0%	0.0%	0.0%	観察会
親子海釣り体験	100.0%	0.0%	0.0%	観察会
カニ釣りと河口の生きもの調べ	92.3%	7.7%	0.0%	観察会
アマモ観察会	80.0%	20.0%	0.0%	観察会
<b>報告会※</b>	<b>53.3%</b>	<b>46.7%</b>	<b>0.0%</b>	<b>報告会</b>
<b>合計</b>	<b>88.8%</b>	<b>10.3%</b>	<b>0.9%</b>	

## 考察

上の表から分かるように、参加者は観察や体験には満足したが、最後のまとめの報告会（報告会※）に関してやや不満が残ることを訴えています。

本事業の今後の課題は、参加した人たちの事後のまとめ（それぞれの情報を提供し共有化することで自分の考えを広げ、今後の態度を決めていく）をしっかりとっていくこととなります。

## 主な連携・協力先について

連携・協力先名称	連携・協力の内容
1. 神戸市立須磨海浜水族園	学習会とバックヤード見学
2. 成ヶ島を美しくする会	ウミガメ産卵地見学とビーチクリーン
3. 大阪府立環境農林水産総合研究所	渚の生きもの観察講師、報告会講演
4. (公益財団法人) 大阪府漁業振興基金栽培事業場栽培漁業センター	稚魚放流
5. 海藻おしば協会	海藻おしば体験講師
6. せんなん里公園と大阪府立青少年海洋センター	海藻おしば体験会場提供、ウミホテル学習会
7. 岸和田市立光陽中学校と大阪府立泉鳥取高校	報告会での独自の調査活動報告
8. フィッシング Tポート	親子海釣り体験講師

## 主な広報結果について

掲載媒体名	見出し、掲載日
1. 貝塚市広報	毎月1回 遊学館行事 生きものだいすき、他
2. 貝塚市並びに自然遊学館ホームページ	行事毎に更新 行事名で掲載
3. 自然遊学館だより	季刊誌 行事レポート
4. 自然遊学館フェイスブックページ	行事毎に更新 行事名で掲載
5. すこやかネットニュース	遊学館行事紹介、生きものだいすきコーナー